



成丘だより

板橋区立成増ヶ丘小学校
3月号②（臨時号）
令和4年3月18日
発行：校長 西谷 秀幸

本校の教育活動に関するアンケートの集計結果について

校長 西谷 秀幸

本年度も、本校の教育活動に御理解と御協力いただき、ありがとうございました。

さて、12月にGoogleアンケートフォームで行ったアンケートでは、215家庭より回答を寄せていただきました。昨年度比の回答数は少なかったものの、多くの御家庭に御協力いただき貴重な御意見を伺うことができました。大変遅くなりましたが、集計結果等をお知らせいたします。皆様からの御意見は、今後の学校運営及び教育活動改善の一助とさせていただきます。

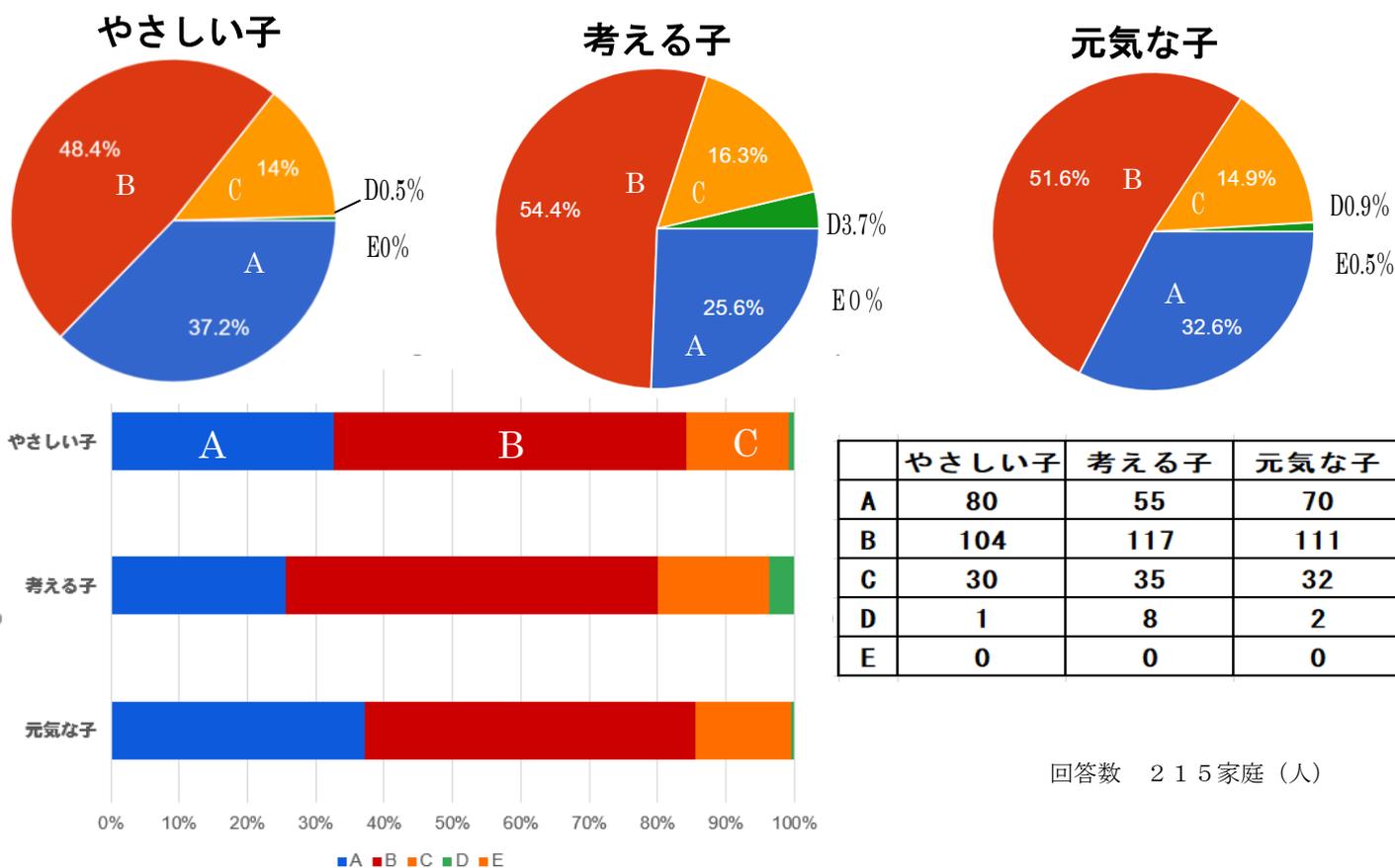
今後ともよろしく願いいたします。

1 教育目標

設問 「やさしい子」が身に付いている。 「考える子」が身に付いている。 「元気な子」が身に付いている。

回答

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:よくわからない



回答数 215家庭（人）

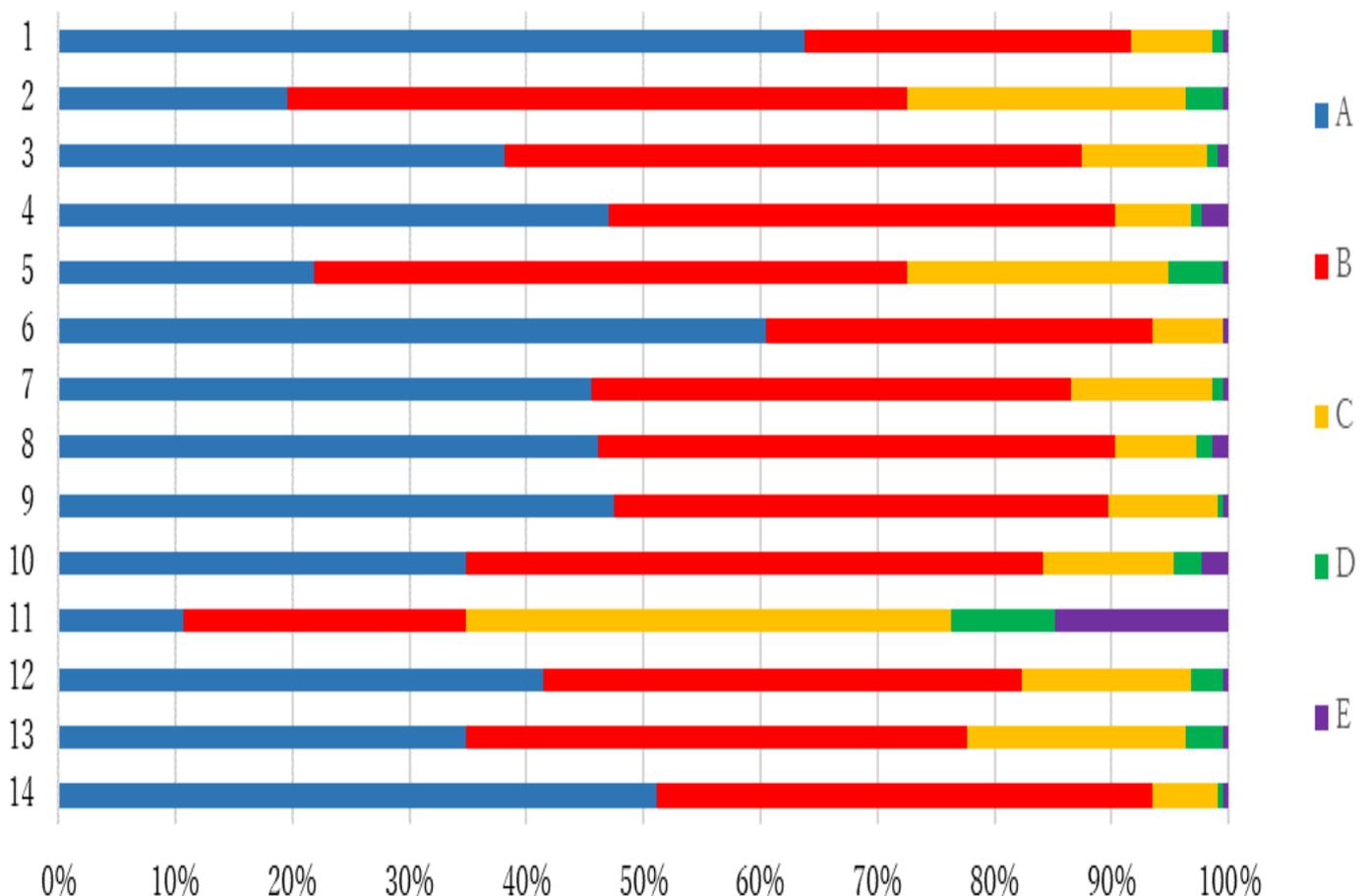
2 教育活動

設問

- 1 子どもは楽しく学校に通っている。
- 2 子どもは挨拶や言葉遣いなどが身に付いている。
- 3 子どもたちに生命を大切にする心や、社会ルールを守る態度などが育っている。
- 4 楽しく分かりやすい授業が工夫されている。
- 5 子どもたちにすすんで学習する力が育っている。
- 6 保護者会や個人面談の内容が適切に設定されている。
- 7 学校公開や諸行事などを通して、保護者・地域に学校の取り組みが伝わっている。
- 8 子どもたちが快適な学校生活を送れるように環境整備を行っている。
- 9 ホームページや各種のお便りなどを通して、保護者・地域に学校の様子を積極的に発信している。
- 10 地域の人材や施設、自然などが教育活動に生かされている。
- 11 赤塚二中との小中連携・一貫教育の様子が伝わるよう工夫している。
- 12 子どもは学校行事や地域行事に、積極的に参加している。
- 13 子どもに家庭学習が定着している。
- 14 家庭で子どもとかわる時間を大切にしている

回答

A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない E：よくわからない



	A	B	C	D	E
1	137	60	15	2	1
2	42	114	51	7	1
3	82	106	23	2	2
4	101	93	14	2	5
5	47	109	48	10	1
6	130	71	13	0	1
7	98	88	26	2	1
8	99	95	15	3	3
9	102	91	20	1	1
10	75	106	24	5	5
11	23	52	89	19	32
12	89	88	31	6	1
13	75	92	40	7	1
14	110	91	12	1	1

3 考察

1. ○3つの教育目標の中では、「やさしい子」・「元気な子」・「考える子」とも、同程度の評価となっており、「あてはまる」、または「ややあてはまる」の回答がおよそ9割を占めています。「考える子」については考える（自分で考えて学習したり、行動したり、表現したりできる児童）力について、今年度は重点として各教科の授業内容にも取り組み、一人一台端末を活用した結果、A評価は昨年度比で7ポイント以上上昇しています。今後も継続して、育成を重点とした教育活動に力を入れてまいります。

2. ○教育活動の設問で高い評価をいただいたのは、「1子どもは楽しく学校に通っている。」「4 楽しく分かりやすい授業が工夫されている。」「6 保護者会や個人面談の内容が適切に設定されている。」「8 子どもたちが快適な学校生活を送れるように環境整備を行っている。」「9 ホームページや各種のお便りなどを通して、保護者・地域に学校の様子を積極的に発信している。」の項目でした。

引き続き、児童一人ひとりに寄り添い、HPや学校便り、緊急連絡メール等を活用した情報発信に努めてまいります。「14 家庭で子どもとかわる時間を大切にしている。」の項目も昨年度同様、大変高い評価となりました。コロナ禍により、家庭での子どもとかわる時間が大きく増えていることが伺えます。

また、今年度も新型コロナウイルスの影響により、学校行事や保護者会等の教育活動は例年通りの実施とはいきませんでした。区教育委員会の方針に従い、状況に応じた対応を行ってまいりました。学校行事等につきましても昨年同様、コロナの感染状況に応じて新たな対応や急な変更を余儀なくされることがありました。こちら励ましや工夫改善の要望等、多数御意見をいただきました。今年度も度重なる予定変更がありましたが、保護者・地域の皆様の御理解と御協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

感染予防対策としましては、今後も引き続き校内の消毒作業やマスク・手洗い等について徹底して取り組み、職員一同最善を尽くして児童への指導に当たってまいります。

○一方で、「2子どもは挨拶や言葉遣いなどが身に付いている。」「5子どもたちにすすんで学習する力が育っている。」「11赤塚二中との小中連携・一貫教育の様子が伝わるよう工夫している。」につきましても、A評価が2割程度と、こちらも昨年度同様の結果となりました。「5」については、A評価は昨年度比3%程度の上昇、B評価まで含めても全体で5ポイント以上上昇の結果でしたが、主体的に学習に取り組む力を身に付けさせるため、引き続き授業研究を行ってまいります。「2」については、今後も継続的に挨拶や言葉遣いの指導に努めると共に、一層の充実が必要な評価結果と捉え、また、「12」につきましても、中学校との連携と情報発信の更なる改善を目指してまいります。

○自由意見

【学校のIT化への取り組み】

学校便りの電子化に関することについて、多数の回答がありました。欠席連絡や保護者をオンラインでの実施については、コロナ収束後も継続してほしいといった御意見をいただきました。

【一人一台タブレット】

GIGA スクール構想が本格実施となり、一人一台タブレットに関する内容では、コロナ禍の中で、オンラインでの授業配信を積極的に進めたことに関する御意見を多数いただきました。各学級で「Google Classroom」を活用し、時間割や予定が確認できることで、御家庭でも毎日ログインして確認する習慣が定着している様子が伺えます。授業でのタブレット活用が増え、スライドの作成等、技術が身に付いている児童が増える等、タブレットの活用が進んでいることも伺えます。

一方、低学年児童にとっては毎日の持ち帰りが重く、不便であるという意見も多数寄せられました。また、高学年では共有フォルダで作業しているデータを勝手に友達が書き換える等の事例について触れている御意見をいただきました。各学級では教科書やノートの持ち帰りについては既に調整を行い、ドリルパーク等宿題の電子化も進めています。また、ルールやマナー等、情報モラル教育について、今後も継続して指導を行うとともに、タブレットを活用した分かりやすい授業の工夫や家庭学習等の各御家庭での活用方法について、今後も更に研究実践を重ね、子供達の更なる主体的な学びと考える力の育成等へつなげてまいります。

【学校の安全管理】

警備体制の強化を望む御意見をいただきました。現在、受付には常時職員が常駐しており、来校の際には必ず受付をする必要があります。更なる監視体制の徹底を図るとともに、今後、あいキッズや学校開放の使用団体とも連携して、南門の施錠管理の徹底を図ってまいります。また、地震や台風、不審者への対応など、防災・防犯に対する安全対策については近隣の小中学校とも情報共用を行い、安全管理に努めてまいります。

【登校班】

今年度もコロナの影響により集合時の密を避けるための措置として実施を見合わせてまいりましたが、既に学校メール等でもお知らせしたとおり、今後の登校班における集団登校につきましては、廃止いたします。

なお、令和4年度は登校班について、すでに名簿が作成されているため、集団登校は行いませんが、今後の登校班名簿の扱いや本校PTA校外委員の役割の見直しについてはPTAと協議してまいります。